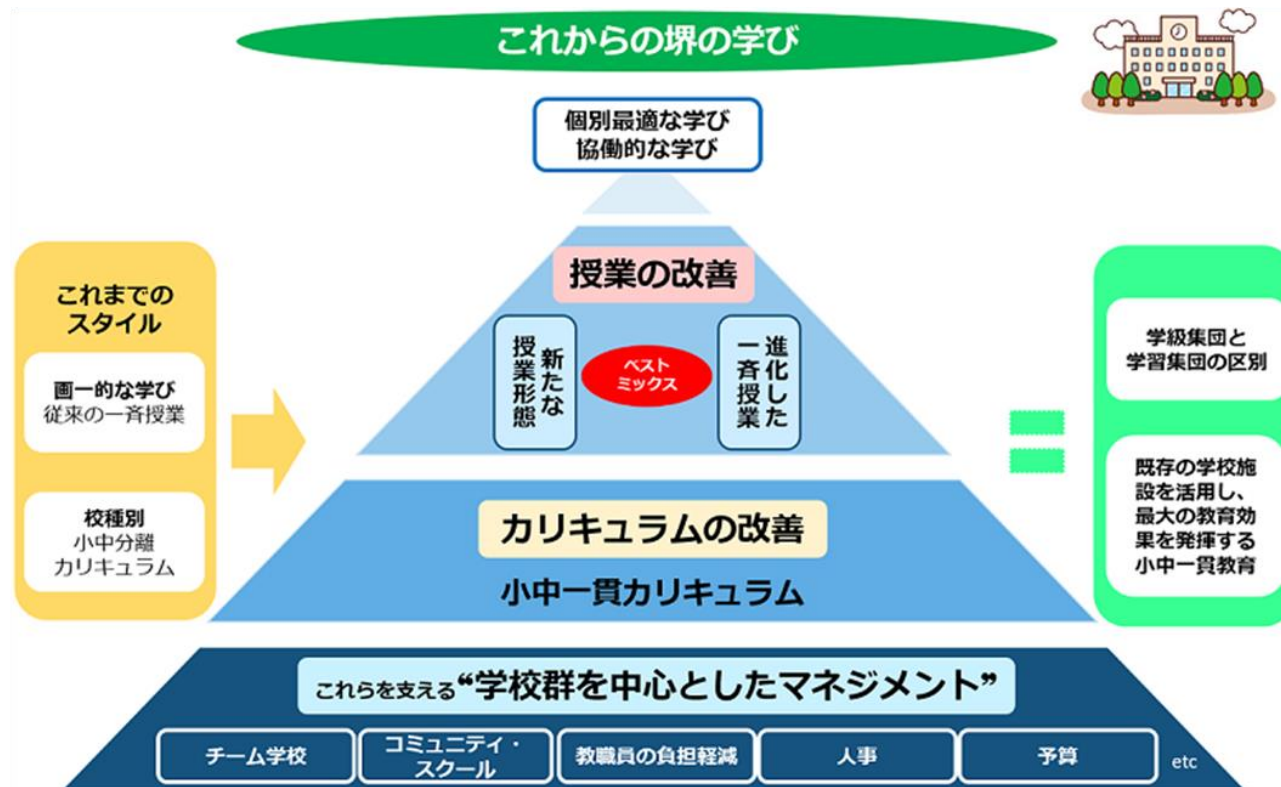


# 新たな学校のあり方

# 堺がめざす「新たな学校のあり方」

これからの堺の学び～ 教育が抱える課題の解消と子どもたちの未来を見据えて～

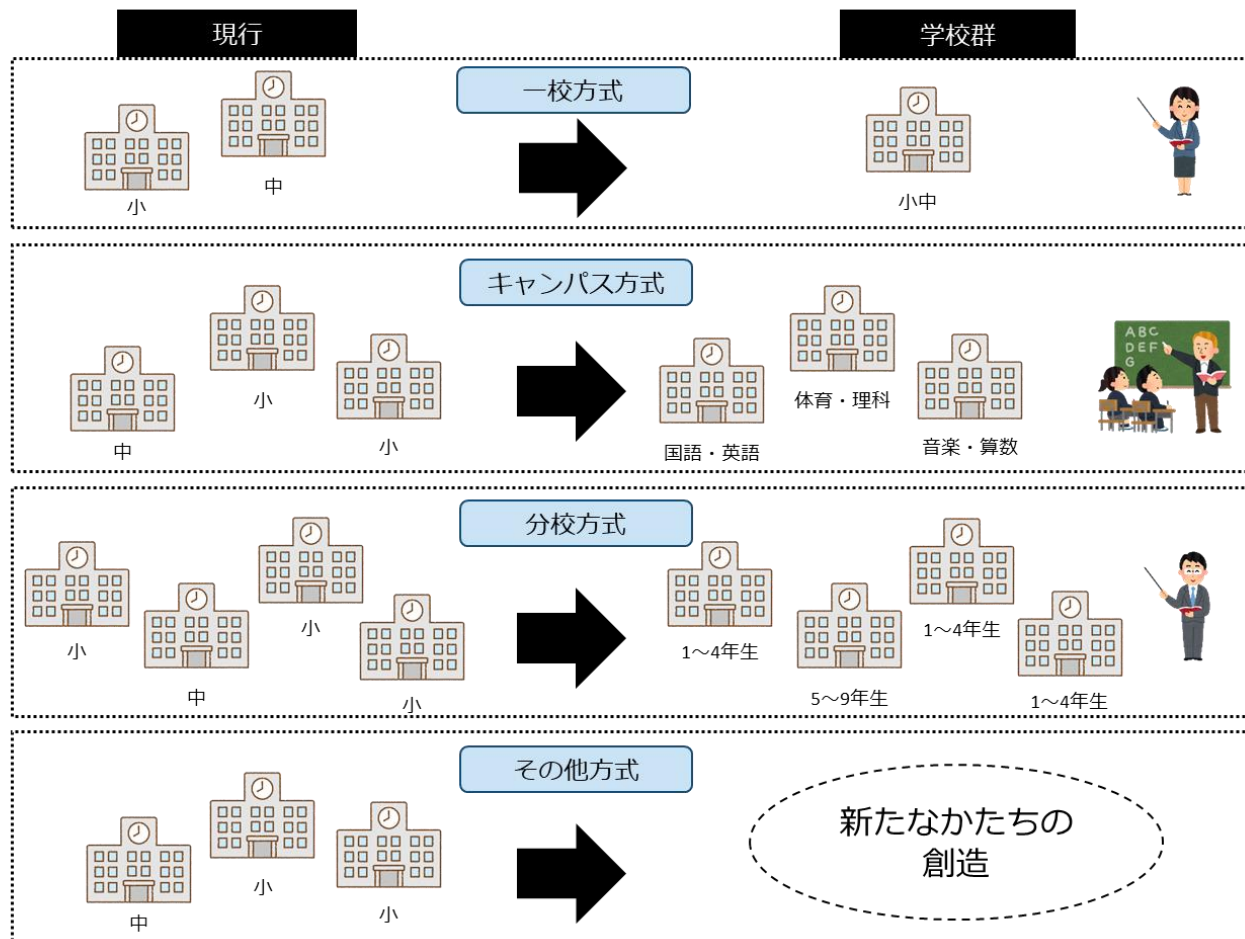
- 【背景】 学校教育には、次代を切り拓くイノベーションの源泉である創造性と「多様性」「公正や個人の尊厳」「多様な幸せ（well-being）」の価値が両立する持続可能な社会の創り手を育むことが求められている
- 【目的】 急激に変化する時代を生きる子どもたちに**必要な資質・能力**を育み、子どもたちの**可能性を引き出す**
- 【取組】 **学校園の変革**を推進し、「**令和の日本型学校教育**」を実現する
- 【めざす学校】 **子どもの未来をつくる学校** ～自主性・自律性に富んだ自立した学校～



「堺市での新たな学校のあり方」≡ 国の議論・方向性

# 学校群のかたち

## ○学校群のイメージ（例）



(令和3年度第3回堺市総合教育会議資料より抜粋)

- これらの方式は、あくまでも学校群の資源を活用した学びのかたちの例
- 学校群がこれらの方式を必ず採用しなければならないものではない
- 子どもの移動の必要がないICTを活用した遠隔授業等も含め、学校立地や子どもの安全面等を踏まえ、創意工夫のもと効果的な学びのかたちを検討

## ○令和5年度1学期に実施したモデル学校群の取組（一例）

### 授業の改善 カリキュラムの改善

※写真を一部加工済

ICTを活用して学校を越えた  
群内小学校児童同士の交流授業



系統性・連続性を意識した  
中学校教員による小学校外国語科授業



群内小学校児童同士の交流を深める  
合同田植え体験学習



### 学校群を中心としたマネジメント

### 学校群の共通理解

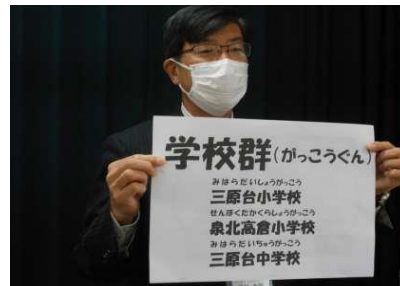
群内代表者会議で  
進捗状況や方向性を確認



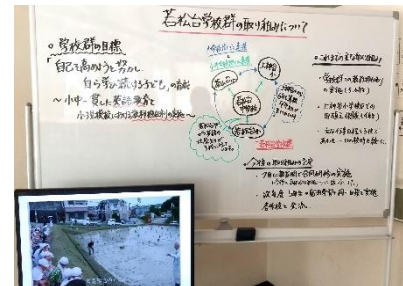
各部会で取組内容の検討や  
各校の情報を共有



全校集会で子どもたちへ  
学校群について説明



来校する保護者へ  
学校群情報を発信



## ○今後、実施予定または検討中の取組（一例）

- ・児童生徒がつながる合同授業、合同行事の実施
- ・不登校支援教室の設置、学校群内での共同利用
- ・総合的な学習の時間における小中一貫カリキュラムの作成
- ・教職員がつながる合同研修、合同研究授業の実施
- ・養護教諭、栄養教諭、事務職員等の連携強化
- 等

# スケジュール

